

歴史

④ 奈良時代

(1) 奈良時代①

1. 701 年、唐の律令にならってつくられたものを何というか？(①)
2. (①)により奈良時代の政治制度がつくられ、中央には(②)という役所がおかれ、その二官は神を祀る(③)と政治を行う(④)の二つで構成されていた。
3. 唐の都である(⑤)にならって710年に現在の(⑥)県につくられた都を(⑦)という。



4. 8世紀初めに発行され、都の市などで使われた貨幣を何というか。(⑧)
5. 6年ごとに作成され、人々を登録したものを何というか。(⑨)
6. (⑨)にもとづいて6歳以上の男女に(⑩)が与えられ、その人が死ぬと国に返すことになっていた。この制度を(⑪)という。
7. 人々の負担
収穫量の約3%の稲を収める比較的軽い税を(⑫)という。
8. 人々の負担
絹・糸・綿・地方の特産品を収める税を(⑬)という。
労役の代わりに布を収める収める税を(⑭)という。
9. 人々の負担
地方で年間60日以内の労役を(⑮)という。
九州の警備に3年も従事する税を(⑯)という。
10. 奈良時代の戸籍に登録された人々のうち「女子」の数が異常に多かったが、その理由を説明しなさい。(⑰)
11. 人々は口分田を借りる代わりに、様々な税を納める必要があった。税の負担は重いので、口分田を放棄する者が多く出た。
人口の増加もあり、口分田が不足してきたので、開墾を奨励して税収を増やすために(⑱)を定めた。
12. 上記の法律が出されことによって、私有地が認められたことで(⑲)が崩れ始め、後の(⑳)の発生につながっていった。

問題	解答	問題	解答	問題	解答
①	大宝律令	⑧	和同開珎	⑮	雑徭
②	二官八省	⑨	戸籍	⑯	防人
③	神祇官	⑩	口分田	⑰	男子には調・庸・雑徭・兵役の税負担があり、女子より税負担が重かったため、女子と偽って税負担を免れようとした。
④	太政官	⑪	班田収授法		
⑤	長安	⑫	租	⑱	墾田永年私財法
⑥	奈良	⑬	調	⑲	公地公民制
⑦	平城京	⑭	庸	⑳	荘園

(2) 奈良時代②

1. 聖武天皇は社会不安を払拭するため、鎮護国家の思想に基づき(①)を発令し、国ごとに(②)・(③)をつくらせることにした。
2. 聖武天皇のころに栄えた、仏教と唐の影響を強く受けた国際的な文化を何というか。(④)
3. 諸国の(②)の総本山で、世界最大級の木造建造物があるこのお寺は。(⑤)
4. (⑤)にある校倉造の建築物で、聖武天皇の遺品などが収められている建物を(⑥)という。(⑥)には中国と西アジアを結ぶ交通路(⑦)を通して伝えられた工芸品も収められている。
5. 来日して唐招提寺を開いた中国の僧は誰か。(⑧)
6. 一般の人々に仏教の布教をし、東大寺の大仏建立にもつづいた僧は誰か。(⑨)



7. 奈良時代にわが国最初の歌集である(⑩)がまとめられた。
8. 上記歌集の中に(⑪)により詠まれた貧窮問答歌があり、この長歌はこの頃の農民の苦しい生活をあらわしている。
9. 712年に太安万侶(おおのやすまろ)により日本最古の歴史書で、現存する日本最古の書物である(⑫)が編纂された。
10. 720年に舎人親王(とねりしんのう)により編纂された歴史書は(⑬)。
11. 地方ごとにまとめられた地方の風土や文化などを記した書物は何か。(⑭)

12. 九州地方の警備・外交のために(15)が置かれ、東北地方の支配の拠点として、蝦夷(えみし)を支配するために(16)が置かれた。

13. 東北地方の太平洋側には(17)国がおかれ、東北地方の日本海側には(18)国がおかれた。

問題	解答	問題	解答	問題	解答
①	国分寺建立の詔	⑦	シルクロード	⑬	日本書紀
②	国分寺	⑧	鑑真	⑭	風土記
③	国分尼寺	⑨	行基	⑮	大宰府
④	天平文化	⑩	万葉集	⑯	多賀城
⑤	東大寺	⑪	山上憶良	⑰	陸奥
⑥	正倉院	⑫	古事記	⑱	出羽